

「どれ観たい？なに聴きたい？」

音楽や演劇、ダンス、美術など多様なジャンルのプログラムを行うアートのお祭り、Toyooka Art Season 2017を開催します。おんぶの祭典をはじめ、この夏は豊岡でアートとの出会いをお楽しみください。

夏会期：6/27（火）～10/1（日）

Toyooka
Art
Season
2017

\\ プレゼントのお知らせ //

Toyooka Art Season 2017 の対象プログラム3つに参加した方に、オリジナルグッズをプレゼントします！

応募方法

対象プログラムの受付で、応募用紙（Webサイトからダウンロード可能です）にスタンプを押印、必要事項明記のうえ、下記までお届けください。

Toyooka Art Season 2017 事務局
（〒668-8666 豊岡市中央町2-4 豊岡市役所文化振興課）



※イメージ

対象プログラム（おんぶの祭典）

- ・プレミアムコンサート（6/30）
- ・サロンコンサート（7/1）
- ・ファイナルコンサート（7/2）

※いずれか1つに参加で、スタンプを押印します。
複数回参加していただいても、押印は1回となりますので、ご了承ください。

Toyooka Art Season 2017 の詳細はこちらから↓
<http://arts-tabi.jp/artseason2017-summer/>

◆各プログラムのボランティアスタッフも募集中！◆



販売中!

おんぶの祭典
ピンバッジ

商品代金の一部は音楽祭の運営資金になります
各コンサート会場で販売中！スタッフにお声掛けください。

1個 ¥1,000

お問い合わせ (0796) 23-0341

主催／子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会・豊岡市・豊岡市教育委員会事務局／豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 〒668-8666豊岡市中央町2-4

onpunosaiten.com



第4回 おんぶの祭典
2017 6・27(火) - 7・2(日)

第4回をむかえた「おんぶの祭典」
今回は弦楽器に加えて木管楽器の中からオーボエが加わります。
木管五重奏もお楽しみください！

プログラム

ごあいさつ



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭
実行委員長
岡本 慎二

第4回「おんぶの祭典」は、昨年までの秋から但馬の山々が緑に包まれる初夏に季節を移し開催いたします。6月27日から7月2日までの6日間、豊岡が音楽の都になる一週間をお楽しみください。

豊岡の皆さんにもすっかりおなじみになった中澤きみ子さん、ヴァイオリンのミュラーさん、チェロのウィリアムズさん、ピアノの碓井俊樹さんを始め、世界と日本から素晴らしいアーティストの皆さんをお招きしています。今年は木管楽器のオーボエが加わるということで、魅力的な音色を楽しんでいただけたらと思います。

ファイナルで結成される「おんぶの祭典」室内合奏団は、アンサンブル・ウィーン東京に若い弦楽器・管楽器奏者が加わり、さらに市内の中学生によるフルート音楽隊「Flute 8」とコラボレーションしますのでお聴き逃しなきよう。

学校訪問コンサートは3つの中学校と6つの小学校を回ります。街角コンサートは、豊岡カトリック教会、齋藤隆夫記念館静思堂など、新しい街角に出かけて演奏します。さらには神鍋高原に沈む夕日を背景にした「サンセットコンサート」も今年の目玉です。

クラシック音楽ファンのためのプレミアムコンサート、昼下がりにランチを挟んで楽しむサロンコンサート、家族みんなで楽しむファイナルコンサートと、今年もさらに充実したプログラムで市民の皆様をお待ちしています。どうかご家族そろってお出かけいただき、「おんぶの祭典」を、クラシック音楽を心ゆくまで楽しんでください。ご支援ご協力いただきます皆様心より厚く御礼申し上げます。



豊岡市長
中貝 宗治

今年も～子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭～「おんぶの祭典」が始まります。この音楽祭は、子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じて、豊岡に居ながらにして世界とつながることができる、そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てるとともに、大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりがテーマです。

4年目となる今回は、弦楽四重奏に加え、木管楽器の中からオーボエが加わり、音楽の新たな魅力の発見があるのではと今からワクワクしています。

子どもたちの中には、演奏を鑑賞するだけでなく、一流の演奏家に交じり、ステージに上がって演奏や合唱に参加してくれる子どもが年々増えています。とてもうれしいことです。

この経験が、子どもたちの夢や希望に向かって生き生きと成長するための力になることを願うとともに、これからも、おんぶの祭典に様々な人たちの出番が増えていくことを期待します。

今後もさらに、クラシック音楽が多くの皆さんにとって身近な存在となり、音楽が多くの市民の皆様を支えられ、みんなの宝物として大切に育てられていくことを願っています。

最後に、音楽祭の開催に向けて大変なご尽力をいただいた中澤宗幸・きみ子様ご夫妻に心から感謝を申し上げます。

皆様、素敵な音楽祭をごゆっくり楽しんでください。



2016年 子どもたちのためのコンサート

子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じ、

豊岡に居ながらにして世界とつながることができる、

そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てたい。

大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりを目指し、

本音楽祭を開催します。



子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭プロデューサー
中澤 宗幸

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭」も4回目を迎え、この素敵な、でもちょっと長い名前も覚えていただけたでしょうか？すぐ目の前で、一流の音楽を、耳だけでなく体全体で感じてほしくて、毎年小学校をまわってきましたが、今年からは中学校も加わります。歌ったり、楽器を体験したり、体を動かしたりと、思い出に残る1日になると思います。

もちろん大人に楽しんでいただけるコンサートもたくさん用意しています。ウィーンより第1回からお招きしているヴァイオリンのミュラーさん、チェロのウィリアムズさんに加えて、今回はスペインからお招きしたゴンザレスさんが、オーボエの演奏を聴かせてくれます。あまりなじみがない楽器かもしれませんが、オーボエの音色は何とも魅力的です。また、今までの弦楽四重奏に加え、木管五重奏も学校や街角を回りますので、音色やアンサンブルの聴き比べもおすすめです。

これからまた1週間、豊岡のあちこちが音楽であふれます。お時間のある時にお近くの会場に足を運んでみてください。知らない曲でも、きっと気に入った曲にてあえるでしょう。どうぞお楽しみに！

プロフィール

1980年東京にアトリエ／現(株)日本ヴァイオリンを構える。
2004年カンヌ芸術祭にヴァイオリンを出品し、コート・アデュール賞を受賞。
著名な演奏家や博物館等の名器の修復やメンテナンスをする傍ら、各地の音楽祭でプロデューサーを務める。東日本大震災後、津波の流木でTSUNAMIヴァイオリン～を製作し「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトを展開。
財団法人Classic for Japan代表理事。



「千の音色でつなぐ絆」
震災で亡くなられた方々の鎮魂と、記憶を風化させないためにTSUNAMIヴァイオリン、ヴィオラ、チェロを千人の奏者によって弾き継いでいく活動。

演奏者の紹介



アンサンブル・ウィーン東京

1991年中澤きみ子を中心に結成された、確かなテクニックとウィーン正統派の解釈に基づく個性豊かなアンサンブル。
アルバン・ベルクカルテットに久しく薫陶を受け、古今のウィーンゆかりの作曲家たちの作品を中心に、長く演奏活動を続けている。

※今回ゲオルグ・ハーマン（ヴィオラ）に代わり坂口昂平が出演します。

アンサンブル・ウィーン東京メンバー



中澤 きみ子 Kimiko Nakazawa 〈ヴァイオリン〉

新潟大学を卒業後、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院にて研鑽を積む。
1991年「アンサンブル・ウィーン東京」を結成。
2000年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。その後、国内外のオーケストラと数多く共演し、CDも数多くリリース。2005年から10年間尚美学園大学、大学院客員教授を務める。



ルードヴィッヒ・ミュラー Ludwig Müller 〈ヴァイオリン〉

ウィーン大学、ウィーン音楽院で学んだ後、1986年よりウィーン室内管弦楽団、1991年よりカダケス管弦楽団のコンサートマスターを務め、両団のソリスト、芸術監督、指揮者として、ウィーン楽友協会、ザルツブルクのモーツァルテウム及び海外公演など主要な演奏会シリーズを務めている。



マイケル・ウィリアムズ Michael Williams 〈チェロ〉

オーストラリアでディプロマを取得後、ヨーロッパで学ぶ。エリザベス2世賞など数多く受賞。その後、オーストラリア室内管弦楽団の首席チェリストとして世界各地を巡り活躍。1995年ウィーン室内管弦楽団のソロ・チェリストに就任。定期的に室内アンサンブル活動にも力を入れている。



坂口 昂平 Kohei Sakaguchi 〈ヴィオラ〉

10歳よりヴァイオリンを始め、尚美学園大学在学中にヴィオラに転向。卒業後、様々なジャンルの演奏活動をする傍ら、自身主催のカルテットやバンドで作編曲をする。ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。室内楽を中澤きみ子、高田剛志、岩崎淑、霧生トシ子、故浜中浩一に師事。

≡ ファイナルコンサートに出演！ ≡



今回初出演！

ホセ・マヌエル・ゴンザレス Jose Manuel Gonzalez 〈オーボエ〉

スペイン・ヴァレンシア生まれ。10歳よりオーボエを始め、フェルミン・クレメンテ、セリア・ニックリン、インゴ・ゴリツキに師事。EUユース管弦楽団やグスタフ・マーラー・ユージェント管弦楽団にて、小澤征爾、マリス・ヤンソンス、ウラディーミル・アシュケナージなどの巨匠指揮者と共演。2001年にはミュンヘン国際コンクールでミロ・アンサンブル（木管五重奏）として優勝。現在、スペインのセビリア王立交響楽団ソロオーボエ奏者。



碓井 俊樹 Toshiki Usui 〈ピアノ〉

東京藝術大学を経て、ザルツブルク・モーツァルテウム芸術大学で研鑽を積む。カントゥ国際音楽コンクール優勝等数多く受賞。これまでにギトリス、アモイヤル等世界的な巨匠と数多く共演。大規模なプロジェクトも複数手がけ、30カ国以上にわたる活動が注目を集める。日本香港音楽協会理事長（香港）。横浜シンフォニエッタ代表理事、ゼネラルマネージャー。



須山 暢大 Nobuhiro Suyama 〈ヴァイオリン〉

東京藝術大学卒業。第1回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第2位、シオン・ヴァレ国際ヴァイオリンコンクール入賞など大学在学中より活躍し卒業時に同声会賞受賞。ソリストとしてセントラル愛知交響楽団、Orchestre Dohnanyi Budafok、藝大フィルハーモニアなどと共演。現在は群馬交響楽団、京都市交響楽団等のオーケストラにコンサートマスター、首席奏者として客演。ソロ活動や室内楽でも活躍している。



学校訪問コンサートと、街角コンサートでは下の2つのグループが街を飛びまわります！

シュバシコウカルテット（弦楽四重奏）

須山 暢大（1stヴァイオリン）、川又 明日香（2ndヴァイオリン）、鈴木 大樹（ヴィオラ）、加藤 文枝（チェロ）

こうのとりのクインテット（木管五重奏）

竹山 愛（フルート）、本多 啓佑（オーボエ）、中田 小弥香（ファゴット）、嵯峨 郁恵（ホルン）、笹岡 航太（クラリネット）

オーボエって？



オーボエという名前は、フランス語の「オーボア」からきていて、これは「高い木」という意味だそうです。その名の通り木でできたたて笛ですが、音は葦（アシ）という植物でできた2枚のリードで出します。葉っぱを2枚重ねて息を吹き込むと「ピー」と鳴りますね。その葉っぱの代わりに茎を削って2枚の薄い板にしたのがリードです。息の吹込み口がとても狭いので、吹くのはなかなか難しく、楽器自体にもたくさんのキーが複雑についていて、とても繊細な楽器です。

でも、「オーケストラの女王」と言われ、その独特な音色で素敵なソロで曲に華やかや憂いを与えてくれます。2枚の小さなリードから出る音は、**人の喜びや悲しみ、夢など様々な感情を表現できる**と言われていいますので、味わって聴いてみましょう。

「おんぶの祭典」室内合奏団

若い弦楽器・管楽器奏者を中心に、ミュラー、ウィリアムズ両氏がトップを務める音楽祭の特別合奏団。学校や街角コンサートでは、弦楽四重奏や木管五重奏としても大活躍です。

ヴァイオリン	ルードヴィヒ・ミュラー、中澤 きみ子、須山 暢大、川又 明日香、柴田 夏未、大藪 英子、原田 詩穂
ヴィオラ	坂口 昂平、鈴木 大樹
チェロ	マイケル・ウィリアムズ、加藤 文枝
コントラバス	池田 源輝
フルート	竹山 愛
オーボエ	ホセ・マヌエル・ゴンザレス、本多 啓佑
ファゴット	中田 小弥香
ホルン	嵯峨 郁恵
クラリネット	笹岡 航太
ピアノ	碓井 俊樹

「おんぶの祭典」Flute 8

市内の中学生8人によるフルートアンサンブル。

豊岡北中学校	大西 乙桃、柱谷 杏実、原田 夢果
日高東中学校	丹後谷 麻衣、前野 陽香、滝沢 かれん
日高西中学校	田村 涼
出石中学校	角岡 真帆
指揮・指導	大江 昇
指導	田中 利奈、土出 真梨子

明るく透明感のある音色が響き渡ります。

6/30 金


プレミアムコンサート

出演／アンサンブル・ウィーン東京
ホセ・マヌエル・ゴンザレス（オーボエ）
碓井 俊樹（ピアノ）

会場／出石文化会館ひぼこホール

サ オーボエとピアノのためのソナタ 二長調 作品166

フランスの作曲家サン＝サーンスといえば「動物の謝肉祭」が有名ですが、86年間の生涯で160曲を超える作品を残しています。1921年、亡くなる年にオーボエのソナタが作られました。3つの楽章からできていて、格調の高い第1楽章、ゆったりと流れる第2楽章、軽やかな第3楽章と、曲は短いですがオーボエ独特の澄んだ音色がスッと体の中に流れてくるようで、現在でも大事なオーボエのレパートリーになっています。

ベ ピアノソナタ第14番 嬰八短調「月光」作品27-2

ベートーヴェンの三大ピアノソナタの一つとして、とても人気のあるこの曲は、ピアノの弟子で、愛する14歳年下の貴族の令嬢ジュリエッタ・グィチアルディに捧げられたものです。彼の命名では「幻想曲風ソナタ」だったのですが、のちに詩人レルシュタープが「スイスのルツェルン湖の月光の波にゆらぐ小舟のようだ」と言ったことから、広く「月光」の名前で呼ばれるようになりました。そうでなくても第1楽章の流れ続ける3連音符からは、いろいろな想像がかきたえられる幻想的な雰囲気があります。第2楽章はがらっと軽快に始まり、リストが「2つの深淵の間の一輪の花」というように、激しい第3楽章につないでいきます。第3楽章の高まりに一気に引き付けられるでしょう。

モ オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370 (368b) より第1楽章

名オーボエ奏者フリードリヒ・ラムのためにミュンヘンで1781年に作曲された四重奏で、4年前にザルツブルグでやはりオーボエ奏者のジュゼッペ・フェルレンディスのために作曲したオーボエ協奏曲とならび、オーボエの名曲中の名曲です。昨年お聴きいただいた「クラリネット五重奏」同様、作曲家が優れた奏者に触発されて名曲ができたのがよくわかります。この曲は四重奏でありながら、オーボエは独奏楽器のように扱われ、協奏曲と室内楽の両方の魅力をもっています。

♪第1楽章 のびやかなオーボエのメロディが心を解き放つように明るく始まり、歯切れよく進んでいきます

休憩


バ 無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007

バロック音楽の時代には、旋律楽器は通奏低音という伴奏を伴うのが普通でしたが、バッハは6曲の無伴奏ヴァイオリン曲と6曲の無伴奏チェロ曲を作曲しています。チェロ曲は全曲「古典組曲」の形式で書かれ、前奏曲のあとに数曲の古典的な舞曲曲を組み合わせてできています。舞曲の種類や数は決まっていますが、第1番は前奏曲に5曲の舞曲曲が続きます。当時、多くはヴィオラ・ダ・ガンバが使われていて、今のチェロのように魅力的な音は出ませんでした。この6曲はチェロ音楽の歴史の中でとても光り輝いています。

- ♪第1曲 前奏曲 連続する分散和音が自由でのびやかです
- ♪第2曲 アルマンド おだやかなドイツ風舞曲
- ♪第3曲 クーラント 力強く軽快なフランスの古い舞曲
- ♪第4曲 サラバンド とてもゆるやかで荘重なスペインの古い舞曲
- ♪第5曲 メヌエット フランスの農村から次第に宮廷の舞曲になった優雅な曲
- ♪第6曲 ジーグ イギリスで起こった速い踊り

シ 弦楽三重奏曲第1番 変ロ長調 D.471

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの弦楽三重奏曲をシューベルトは2曲作曲しています。この第1番は未完成で2楽章の39小節までしかなく、1年後に同じ変ロ長調で第2番を完成させています。3つの楽器では満足いくものが書けなかったのか、その後三重奏曲は書かれませんでした。ただ未完成でもこうして演奏され続けているのは、シューベルトらしい美しさが愛されているからでしょう。

フ ヴァイオリンソナタ イ長調

フランクはベルギーに生まれ、パリで音楽教育を受け、主にピアニスト、オルガニストとして活動しました。その名前になじみがないかもしれませんが、64歳の時に同郷の大ヴァイオリニスト、イザイの結婚のお祝いに贈られたこのソナタは、フランクの名前を今に残し、何よりヴァイオリン曲の最高傑作として今も聴く人を魅了しています。循環形式で書かれ、各楽章にいくつかの旋律がまたがって現れます。緻密な構成と即興風の自由さの中、ヴァイオリンとピアノが対等に織りなす4つの楽章をお楽しみください。

- ♪第1楽章 静かなピアノの序奏から神秘的な旋律が始まり、わくわくします
- ♪第2楽章 情熱的で息詰まるような切迫感に圧倒されます
- ♪第3楽章 幻想的に自由な形式の楽章
- ♪第4楽章 のびやかな美しい旋律に心が浮き立ちます



7/1[±]

サロンコンサート

出演／アンサンブル・ウィーン東京
ホセ・マヌエル・ゴンザレス（オーボエ）

会場／アールベルアンジェ豊岡


シューベルト 弦楽三重奏曲第1番 変ロ長調 D.471

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの弦楽三重奏曲をシューベルトは2曲作曲しています。この第1番は未完成で2楽章の39小節までしかなく、1年後に同じ変ロ長調で第2番を完成させています。3つの楽器では満足いくものが書けなかったのか、その後三重奏曲は書かれませんでした。ただ未完成でもこうして演奏され続けているのは、シューベルトらしい美しさにほかならないと思います。

モーツァルト オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370 (368b)

名オーボエ奏者フリードリヒ・ラムのためにミュンヘンで1781年に作曲された四重奏で、4年前にザルツブルグでやはりオーボエ奏者のジュゼッペ・フェルレンディスのために作曲したオーボエ協奏曲とならび、オーボエの名曲中の名曲です。昨年お聴きいただいた「クラリネット五重奏」同様、作曲家が名奏者に触発されて名曲ができたのがよくわかります。この曲は四重奏でありながら、オーボエは独奏楽器のように扱われ、協奏曲と室内楽の両方の魅力をもっています。

- ♪第1楽章 のびやかなオーボエのメロディが心を解き放つように明るく始まり、歯切れよく進んでいきます
- ♪第2楽章 哀愁を含んだオーボエのソロや、短いながらカデンツァもあります
- ♪第3楽章 ひばりのさえずりのようなオーボエが聴きどころ。途中、オーボエが2/2拍子、弦楽器が6/8拍子のところがあるので良く聴いてみてください

モーツァルト 弦楽四重奏曲第1番 K.80

20年の間に作曲した23曲の弦楽四重奏曲は、訪れた地で触れた音楽の影響を受けて作曲されているので、まるで作曲の成長の記録のようです。その中の最初の作品がこの曲で、14歳で第1回イタリア旅行に出た際に、ミラノからボローニャに向かう途中立ち寄ったローディで一晩で作られています。2ヵ月滞在したミラノでの音楽体験から受けたものを急いで書き残したのでしょう。緩急メヌエットというイタリア風の3楽章だったものに、数年後にフランス風のロンドを書き足し、4楽章にしています。

- ♪第1楽章 ゆっくりな楽章。知ったばかりのボッケリーニの作品が生きています
- ♪第2楽章 元気いっぱいな速い楽章
- ♪第3楽章 おおらかなメヌエットと愛らしいトリオ
- ♪第4楽章 ガボットのリズムによるロンド

ハイドン 弦楽四重奏曲第77番 八長調 op.76-3 「皇帝」

ヴァイオリン2台、ヴィオラ、チェロという編成の弦楽四重奏は「一番小さなオーケストラ」といわれ、たった4人でまるでオーケストラほどの世界を表現できることから、作曲家は競って名曲を残しています。その弦楽四重奏曲の構成や形式を最初に整えたのがハイドンで「弦楽四重奏の父」と呼ばれています。その彼の80曲以上の弦楽四重奏曲の中でも一番有名な曲が「皇帝」です。特に2楽章にイギリスに旅行した際にイギリス国歌に感動したハイドンが（当時は国歌がない国がほとんどでした）自ら作ったオーストリア国歌「皇帝賛歌」（現ドイツ国歌）を使っているため「皇帝」という名前が付いています。

- ♪第1楽章 明るくのびやかな旋律で始まり、途中、田舎風ダンスのような旋律をヴァイオリンが弾きます
- ♪第2楽章 「皇帝」の旋律が楽器を替え、形を変えて順に移っていく変奏曲
- ♪第3楽章 3/4拍子のメヌエットの曲
- ♪第4楽章 力強いフォルテの和音と弱いピアノの旋律の対比で始まります

7/2 日


ファイナルコンサート

出演／アンサンブル・ウィーン東京
 ホセ・マヌエル・ゴンザレス（オーボエ）
 碓井 俊樹（ピアノ）、須山 暢大（ヴァイオリン）
 「おんぶの祭典」室内合奏団、「おんぶの祭典」Flute 8
 会場／豊岡市民会館 文化ホール

シヨパン 華麗なる大円舞曲 変ホ長調 op.18

20曲以上作曲された円舞曲（ワルツ）の中で、最初に出版された曲です。作曲された1830年頃、ウィーンはシュトラウス1世のワルツが大人気でした。ですからサロンでの人気を得るためにワルツを書き始めたのでしょう。「華麗なる大円舞曲」という名前も華やかです。その後シヨパンのワルツはだんだんと、踊るよりも演奏するのが目的になっていきます。それでも初期のワルツであるこの曲は舞踏曲らしく、歯切れのよい左手のリズムにのって、5つのワルツが切れ目なく演奏されます。名前の通り、華麗で爽快なワルツです。

シヨスタコーヴィチ 2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品

シヨスタコーヴィチは1906年に生まれ、1975年に亡くなっていますので、バッハやモーツァルトよりはずっと新しい20世紀を代表する作曲家です。交響曲や弦楽四重奏が有名ですが、バレエ音楽、映画音楽、オペレッタ、ピアノ曲、声楽曲と様々なジャンルにわたって多くの作品を残しています。「5つの小品」は彼のバレエ音楽、映画音楽などから5曲を抜粋し、友人のアトフマンによって管弦楽から2台のヴァイオリンとピアノのために編曲されたものです。交響曲とは違い、とても気軽に楽しめます。今日は5曲の中から何曲かお聴きいただきます。

1. プレリユード 映画音楽「馬あぶ」より
2. ガヴォット バレエ第3組曲より第2曲
3. エレジー バレエ第3組曲より第4曲
4. ワルツ アニメ音楽「司祭とその下男バルダの物語」より
5. ポルカ バレエ第1組曲より


モーツァルト オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370 (368b) より第1楽章

名オーボエ奏者フリードリヒ・ラムのためにミュンヘンで1781年に作曲されたこの四重奏は、4年前にザルツブルグでやはりオーボエ奏者のジュゼッペ・フェルレンディスのために作曲したオーボエ協奏曲とならび、オーボエの名曲中の名曲です。昨年お聴きいただいた「クラリネット五重奏」同様、作曲家が名奏者に触発されて名曲ができたのがよくわかります。この曲は四重奏でありながら、オーボエは独奏楽器のように扱われ、協奏曲と室内楽の両方の魅力をもっています。

♪第1楽章 のびやかなオーボエのメロディが心を解き放つように明るく始まり、歯切れよく進んでいきます

プーランク 六重奏曲

プーランクはフランスの作曲家で、亡くなったのは1963年ですから、シヨスタコーヴィチ同様、新しい作曲家です。室内楽に五重奏までは曲数が多いのですが、六重奏以上はなかなかありません。プーランクも四重奏以上の曲はこれだけで、楽器の組み合わせは、ピアノと木管五重奏（フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン）です。彼の作風は「さっぱりしていてフランス的なしなやかな感じ」と言われますが、さてどう感じますでしょうか？

♪第1楽章 「いきいきと激しく」と指示がある軽快な楽章

休憩

モーツァルト ディヴェルティメント二長調 K.136 より第1楽章

13歳から15歳まで、初めてイタリアを旅行したモーツァルトが帰国後、ザルツブルグで作曲した3曲のディヴェルティメントの中の1曲。ディヴェルティメントは喜遊曲と訳されますが、貴族のサロンで楽しむために演奏される肩の張らない曲です。イタリアで見聞きしたものの影響を受け、澄みわたった空のような、16歳のモーツァルトのみずみずしい感性や明るさを存分に味わうことができます。

♪第1楽章 アレグロ 第1ヴァイオリンが第2ヴァイオリン以下に支えられ、軽快に始まります。モーツァルトのディヴェルティメントといえばこの旋律が思い浮かびますね。

バッハ オーボエとヴァイオリンのための協奏曲 八短調 BWV1060 より第1楽章

もともと2台のチェンバロ（2つの旋律楽器）と弦、通奏低音のために作曲された曲をソロヴァイオリンとオーボエの協奏曲に書き直した曲です。円熟したバッハの作品で、格調が高い名品です。

♪第1楽章 どこかで聴いたことのある、とてもよく知られた旋律で始まります

モーツァルト 交響曲第29番イ長調 K.201 (186a)

17歳で3カ月のウィーン旅行から帰ったモーツァルトは5曲の交響曲を作っています。中でも「第25番」とこの「第29番」は特に評価が高く、ウィーンで吸収した新しい音楽体験が織り込まれています。交響曲が複雑に、弦楽四重奏のように味わい深くなってまた1歩進化した時でした。まだ管楽器はオーボエとホルンしか登場しませんが、その後も絃余曲折を経て、編成も大きく、晩年の傑作に向かっていくのです。

- ♪第1楽章 何か楽しいことが始まるような、魅力的な旋律が第1ヴァイオリンで始まります
- ♪第2楽章 第1ヴァイオリンが弾いた旋律を、すぐ第2ヴァイオリンが引き継ぐと、第1ヴァイオリンはきれいな飾り（オブリガート）を奏でていきます
- ♪第3楽章 付点音符をちりばめたリズムカルなメヌエットから始まり、途中オーボエとホルンのファンファーレも入ります
- ♪第4楽章 フィナーレは、音の跳躍や、駆け上り、駆け降りる軽快さで始まり、やがて豊かで劇的な展開部に続いていきます

チャイコフスキー くるみ割り人形より「花のワルツ」 「おんぶの祭典」 Flute 8 出演！

「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「眠りの森の美女」はチャイコフスキーの3大バレエと呼ばれ、今も世界各国で上演されるのと同時に、組曲として演奏会でも人気曲としてとてもよく演奏されます。本日はその中の「くるみ割り人形」から一番有名な「花のワルツ」を豊岡のフルート奏者の皆さんと一緒にお届けします。いろいろなメロディが入れ替わり出てきて、楽しそうに、時に淋しそうに、繰り広げられます。



2017年 おんぶの祭典スポンサー

「おんぶの祭典」は、多くの企業や市民の皆様の
ご理解とご賛同をいただいています。



プラチナ
PLATINUM sponsor



大石建設設備株式会社

ゴールド
GOLD sponsor



ブロンズ
BRONZE sponsor

- 株式会社三井住友銀行豊岡支店
- SMBC日興証券株式会社姫路支店
- 兵庫県信用組合
- 城崎温泉国際友好クラブ
- 森田教材・文森堂

サポート
SUPPORT sponsor

- 株式会社山陰合同銀行豊岡支店
- 株式会社京都銀行久美浜支店
- 大西恵子バレエ教室・但東クラシックバレエ
- クリエイツ

協力 一般社団法人 豊岡教育音楽学院 / 特定非営利活動法人 コミュニティアートセンタープラッツ

2014～2016年 スポンサー

2016 sponsor

PLATINUM sponsor

株式会社オーク/東海パネ工業株式会社

GOLD sponsor

大石建設設備株式会社/株式会社東豊精工

BRONZE sponsor

株式会社三井住友銀行豊岡支店/SMBC日興証券株式会社姫路支店/兵庫県信用組合/城崎温泉国際友好クラブ

2015 sponsor

PLATINUM sponsor

株式会社オーク/東海パネ工業株式会社

GOLD sponsor

株式会社東豊精工

SILVER sponsor

大石建設設備株式会社/たじま農業協同組合/株式会社金下工務店/サンキョー株式会社/WILLER ALLIANCE株式会社

BRONZE sponsor

株式会社三井住友銀行豊岡支店/SMBC日興証券株式会社姫路支店
兵庫県信用組合/有限会社和平/出石ケーブル株式会社/但馬ティエスケイ株式会社

2014 sponsor

PLATINUM sponsor

株式会社オーク

GOLD sponsor

株式会社東豊精工/大石建設設備株式会社/株式会社システムリサーチ
株式会社ビトーアールアンドディー/株式会社但馬銀行/株式会社西村屋
中田工藝株式会社/株式会社川嶋建設/東海パネ工業株式会社
日和山観光株式会社/北村内科/株式会社ウノフク/大井小枝子
但馬信用金庫本店営業部

SILVER sponsor

株式会社由利/ティ.ケイフーズサービス株式会社/株式会社北星社/エンドー鞆株式会社/
株式会社谷垣/フミオ工業株式会社/大豊機工株式会社/森田教材社・文森堂

BRONZE sponsor

株式会社三井住友銀行豊岡支店/兵庫県信用組合/有限会社つばきの旅館
株式会社げんぶ堂/有限会社山本屋/大同開発工業株式会社/城崎温泉国際友好クラブ/
株式会社絆工房/株式会社キヅキ商会/株式会社但馬屋/有限会社芹

「おんぶの祭典実行委員会」からマナーについてのご願い

全てのお客さまに気持ちよく演奏をお楽しみいただくために



1

演奏中はお静かに。

スーパーのレジ袋や“飴”を袋から出すときの音などは想像以上によく響きます。



2

客席内での飲食、喫煙はご遠慮ください。



3

周囲の人の視界を遮るような行為はご遠慮ください。



4

カメラ、ビデオ、レコーダーでの撮影や録音はできません。



5

客席内では携帯電話の電源をOFFに。時計のアラームも鳴らないようにしましょう。



6

咳をする際はハンカチなどで押さえましょう。



7

「ブラボー」の呼び声や拍手は演奏が終わってからにしましょう。



豊岡が音楽の都になる一週間

6/28 水

子どもたちのためのコンサート

無料

会場/豊岡市民プラザほっとステージ
豊岡市大手町4-5 アイティ7F

開場/10:45~ 開演/11:00~12:00

お腹の中からでも、抱っこでも、はいはいでも、広く小さな子どもたちとお母様方に、ピアノと弦楽四重奏を囲んで、間近で聴いていただくコンサート。子どもたちの様子を見ながら、フレキシブルに曲目を替えます。

出演/碓井 俊樹 (ピアノ)、シバシコウカルテット
曲目/アンパンマンからモーツァルトまで
対象/就学前の子ども、妊婦さんなど

映画「地球交響曲第八番」

無料

会場/豊岡市民プラザほっとステージ
開場/18:00~ 上映/18:30~20:30

音楽祭プロデューサーである、中澤宗幸が出演する龍村仁監督のドキュメンタリー映画。
上映後にトークショーもごさいます。



Toyoaka Art Season 2017

参加事業



平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業

6/29 木

街角コンサート サンセットコンサート

無料

会場/ブルーリッジホテル 日高
豊岡市日高町栗栖野55

開場/18:00~ 開演/18:30~19:20

出演/こうのとりにクインテット

6/30 金

街角コンサート

無料

会場/木屋町小路 城崎
豊岡市城崎町湯島391

開演/15:30~16:00

出演/こうのとりにクインテット

プレミアムコンサート

有料

会場/出石文化会館ひほこホール
豊岡市出石町水上318

開場/18:30~ 開演/19:00~21:00 (終了予定)

ピアノやオーボエ、ヴァイオリンの独奏やアンサンブルの名曲をじっくり聴いていただく、本格的なクラシックコンサートです。

出演/アンサンブル・ウィーン東京
ホセ・マヌエル・ゴンザレス (オーボエ)
碓井 俊樹 (ピアノ)

曲目/ベートーヴェン: ピアノソナタ第14番「月光」より
サン＝サーンス: オーボエ・ソナタ 二長調
フランク: ヴァイオリン・ソナタ 長調 ほか

チケット/大人 ¥3,000
子ども (小学校1年生~高校生まで) ¥500
ハート割引 ¥1,500*

7/1 土

街角コンサート

無料

会場/齋藤隆夫記念館 静思堂 出石
豊岡市出石町中村

開場/10:20~ 開演/10:30~11:20

出演/シバシコウカルテット

街角コンサート

無料

会場/豊岡カトリック教会 豊岡
豊岡市妙楽寺28

開場/10:20~ 開演/10:30~11:20

出演/こうのとりにクインテット

街角コンサート

無料

大人も楽しめる 子どもたちのためのコンサート

会場/但東子育てセンター 但東
豊岡市但東町出合150

開場/13:40~ 開演/14:00~14:50

出演/シバシコウカルテット

街角コンサート

無料

会場/オーベルジュ豊岡1925 豊岡
豊岡市中央町11-22

開場/15:10~ 開演/15:30~16:20

出演/こうのとりにクインテット

サロンコンサート

有料

会場/アールベルアンジェ 豊岡
豊岡市若松町2-9

ランチ/12:00~
コンサート/13:00~15:00 (終了予定)

昼食後、弦楽四重奏やオーボエ四重奏をゆっくりお楽しみ
いただくコンサートです。

出演/アンサンブル・ウィーン東京
ホセ・マヌエル・ゴンザレス (オーボエ)
曲目/モーツァルト: オーボエ四重奏曲 へ長調
モーツァルト: 弦楽四重奏曲第1番 K.80
ハイドン: 弦楽四重奏曲77番 八長調「皇帝」
ほか

対象/大人の方のみ
チケット/ひとり ¥5,000



7/2 日

ファイナルコンサート

有料

会場/豊岡市民会館文化ホール
豊岡市立野町20-34

開場/12:30~ 開演/13:00~15:00 (終了予定)

音楽祭参加の奏者全員が出演し、ピアノソロ、オーボエソロ、種々のアンサンブル、室内楽などいろいろな形態の演奏で名曲を演奏します。
地元中学生のフルートグループ「おんぶの祭典 Flute 8」との共演もあります。

出演/アンサンブル・ウィーン東京
ホセ・マヌエル・ゴンザレス (オーボエ)
碓井 俊樹 (ピアノ)
須山 暢大 (ヴァイオリン)
「おんぶの祭典」室内合奏団
「おんぶの祭典」Flute 8

曲目/モーツァルト: オーボエ四重奏曲 へ長調より
モーツァルト: ディアベルティメント 二長調より
バッハ: オーボエとヴァイオリンのための協奏曲より
モーツァルト: 交響曲第29番 長調
チャイコフスキー: 花のワルツ ほか

チケット/大人 ¥3,000
子ども (小学校1年生~高校生まで) ¥500
ハート割引 ¥1,500*

*ハート割引とは、障がい者手帳が交付されている者及び介添いの方
お一人まで1,500円に割引します

*曲目は変更される場合がございます

学校訪問コンサート

6/27 火 | 10:35~ 出石中学校
13:20~ 但東中学校

6/28 水 | 13:30~ 府中小学校

6/29 木 | 10:35~ 奈佐小学校
13:30~ 豊岡小学校

6/30 金 | 10:40~ 小坂小学校
10:40~ 港東小学校
13:30~ 合橋小学校
13:30~ 竹野中学校

*基本的に各学校関係者以外は参加できません